

加工食品等の放射性物質検査

(1) 検体の受け入れから測定までの手順

受け入れ (検収) → 前処理 → 測定 → 結果

(2) 検体の受け入れ

- ・ 検体の汚染防止のため、手袋を着用します。
- ・ 検体の交差汚染を防ぐため、袋に入れます。
- ・ 受付票などに検体名などを記載し、外見 (漏れ、包装袋に破れがないか等)、重量等を確認します。
- ・ サーベイメーターで検体の放射能レベルを確認します。
- ・ 各作業工程をチェックします。



(3) 前処理

- ・ 放射性物質を測定するために検体を前処理します。
細切 水戻し (乾燥きのこ、乾燥野菜等) 抽出 (緑茶、野草茶等)
- ・ 隙間ができないよう、容器に詰めます。
- ・ 詰めた検体の重量、高さを測ります。
- ・ 汚染防止のため、容器をビニール袋に入れます。
- ・ 各作業工程をチェックします。

・ 前処理の例 (細切)

たくあん漬



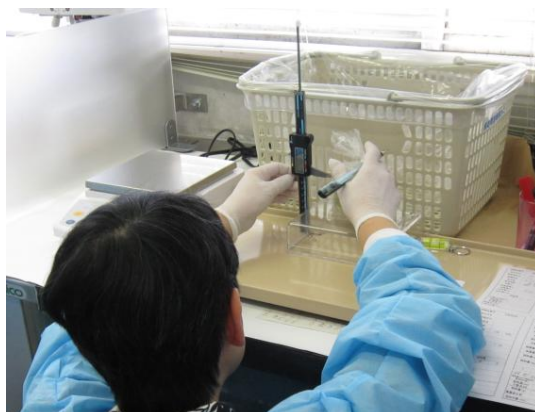
梅干



容器充填



容器重量、試料高測定



汚染防止



(4) 測定

- ・ゲルマニウム半導体検出器に入れ、放射性物質を測定します。
- ・測定条件などを確認して結果を出します。

測定



結果確認

